

北海道医報購読料年間6,000円。北海道医師会員にあっては会費の中に含まれています。

- 3月10日 三役会。
3月11日 第26回常任理事会。
3月12日 北海道自動車保険医療連絡協議会。産業医活動促進対策事業所打合せ（於北

道医の
動き

見 並木・榊山両常任理事）。

(29頁へ続く)

内視鏡

北海道医師会の広報

前広報部長 西 信博

1989年4月、後志ブロックから北海道医師会常任理事に選出された。即座に吉田信会長から広報部長を指名された。その他に医政部、医療関連事業部、病院部などに所属して、14年が過ぎた。

1989年5月1日発行の北海道医報第695号から、編集・発行の実務一切を任された。練達の事務局がバックに控えているが、月2回の締切に追われる新米理事への重圧は相当のものであった。

道医報の裏表紙のコラムは「編集後記」「EKG」「反射鏡」を経て、1977年から「内視鏡」となり、歴代広報部長が健筆をふるってきた。

私はこのスペースに勝手なことを書くことにした。道医報は機関紙だから、中身には制限があるが、裏表紙ならいいだろうという理屈である。

自分の視点、つまり臨床医・開業医の目から見た「医療時事問題」や「医療の傾向と対策」をとりあげた。しかし行動範囲が狭く、面倒くさがりなので、テーマはおのずから限られてしまう。

最初のうちは野党精神を発揮して、かなり先鋭的だったのが、漸次筆鋒が鈍くなり、体制ドブりに変わってきた。医療をめぐる時代の変化、自分の老化も関係していることだろう。

当初の情報源は、新聞、週刊誌などが多かったが、業界紙、各地の医師会報やファックス、インターネットなどからの取材が増えてきた。

700号、800号と節目の時には記念号を出した。

1999年には北海道医師会史・創立50周年記念が発行され私は安倍保正委員長のお手伝いをした。

1000号記念誌を2002年8月1日に発行した。多くの寄稿をいただき、記念事業として表紙写真集を出した。この頃私は脊椎疾患で北大整形外科で手術をうけて、病床で呻吟していた。この第1000号で内視鏡の連載を中止した。これまでの「内視鏡」に書き続けたコラムは306編に達した。

登山や精神科医療などについて書いた随筆と、このコラム集をあわせて、1994年には私家版「山のあなたの空遠く」2000年には「山のあなたの空遠くⅡ」を発行した。毎月締め切りに追われて書いたおかげで、出版にこぎつけることができた。

日医広報委員会には道医の指定席がある。毎月2回、日医ニュースの編集委員会が開かれ、私は1990年から出席し最古参となった。全国各ブロックから出てくる委員の間で、各地の医療事情を反映した議論も活発で、勉強になることも多い。

この委員会ではときどき中央のマスコミ関係者と意見交換をする。彼らは紙面や画面に現れる意見とは違って、医療の実情をよく知っているが、営業上の制限があって書けないと嘆く。

全国の多くの医師会が広報誌を発行している。

それぞれに特徴があって面白い。マスコミや行政も医師会の動向を知ろうと熟読している。その中で北海道医報は、中身もさることながら、表紙写真と「内視鏡」が、相当の評価をうけている。

リアルタイムで情報が流れる時代に応じて、北海道医報は月2回から月1回の発行となった。その一方でインターネットを経由して、多くの日医や道医の情報を会員に送る。そのために毎朝コンピュータを開く習慣をつけていただきたい。

道医役員を辞するにあたって、長い間おつき合いいただいた会員各位のご厚情に感謝する。

〈決定〉

提案どおり承認決定。

第2号 第119回北海道医師会定時代議員会の処理事項に関する件

今井常任理事：3月9日開催の定時代議員会で採択された決議文を日医会長他関係省庁、政党、国会議員等へ送達要請することで承認願いたい。

〈決定〉

提案どおり承認決定。

第3号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件

小柳常任理事：申請のあった日医生涯教育講座23件、道医認定生涯教育講座28件、計51件を認定することで承認願いたい。

〈決定〉

提案どおり承認決定。

道総医協関連事項

○2月28日(金) 地域医療専門委員会ホスピスケア小委員会(榊山常任理事)

○3月5日(水) 運営委員会(佐野副会長)

○3月6日(木) 総会(赤倉副会長)

赤倉副会長より今後の予定を報告。

○3月13日(木) 周産期医療小委員会 18:00・KKR

○3月14日(金) 地域保健専門委員会 18:00・道医

○3月18日(火) 地域医療専門委員会 16:30・KKR

○3月18日(火) 第3回救急医療専門委員会 18:30・道医

○3月19日(水) 救急医療情報システム検討ワーキンググループ 18:30・道医

医師連盟関連事項

○統一地方選挙候補者の推薦(第二次)について

長瀬副委員長：郡市医師連盟より推薦のあった北海道議会議員候補者10名、市長候補者2名を道医連として推薦することを承認願いたい。

〈決定〉

提案どおり承認決定。

道医の動き

(40頁より続く)

3月12日 都道府県医師会感染症危機管理担当理事連絡協議会(柳内常任理事)。医療情報ネットワーク推進委員会(中川常任理事)。都道府県医師会医療特区対策担当理事連絡協議会(中川常任理事)。

3月13日 日医学校保健委員会(西家常任理事)。

3月15日 医事紛争処理委員会郡市委員連絡協議会。学校保健推進委員会。

3月17日 三役会。健康スポーツ医学セミナー。

3月18日 北海道医学大会第1回幹事会。日医理事會(飯塚会長)。

3月19日 母体保護法指定医審査委員会。健康スポーツ医学セミナー。

3月20日 日医健康スポーツ医学委員会(榊山常任理事)。日医広報委員会(西常任理事)。

■ 訃 報 ■

3月1日 札幌市会員川上徹氏御子息直樹様

3月7日 函館市会員田尻利忠氏御令室聰子様

3月10日 小樽市会員渡辺雅敏氏御母堂つきみ様

3月10日 帯広市会員原田考司氏御尊父正司様

3月13日 北見市会員玉越眞氏(64歳)

3月23日 札幌市会員野澤保二氏(86歳)

3月24日 札幌市会員中橋泰之氏御母堂景子様

3月24日 函館市会員麦倉信氏御母堂トシ様

(謹んでご冥福をお祈りいたします)